



# 2021年3月期 第1四半期 連結決算説明資料

2020年7月31日

証券コード:6737

**EIZO株式会社**

## 注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“Q”を用いております。2021年3月期第1四半期は“20Q1”となります。

## 市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、一般オフィス、ハイエンド・ホームユース
ヘルスケア (HC)	医用画像、診断用途、手術室用途
クリエイティブワーク (CW)	グラフィックス用途向け 出版・印刷・写真編集、映像制作
V&S (Vertical & Specific)	様々な環境下で使用可能な、多種多様な業種・分野向け 航空管制、船舶、監視、その他産業用途
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 恵比寿(えびす) TEL：076-275-4121

# 1.2021年3月期第1四半期決算

## 2.業績の見通し / 事業上のトピック

## 3.参考資料

# 2021年3月期第1四半期 決算概要

## COVID-19の影響により販売時期が後ろ倒しとなり減収 収益性向上、販売費及び一般管理費の削減で増益

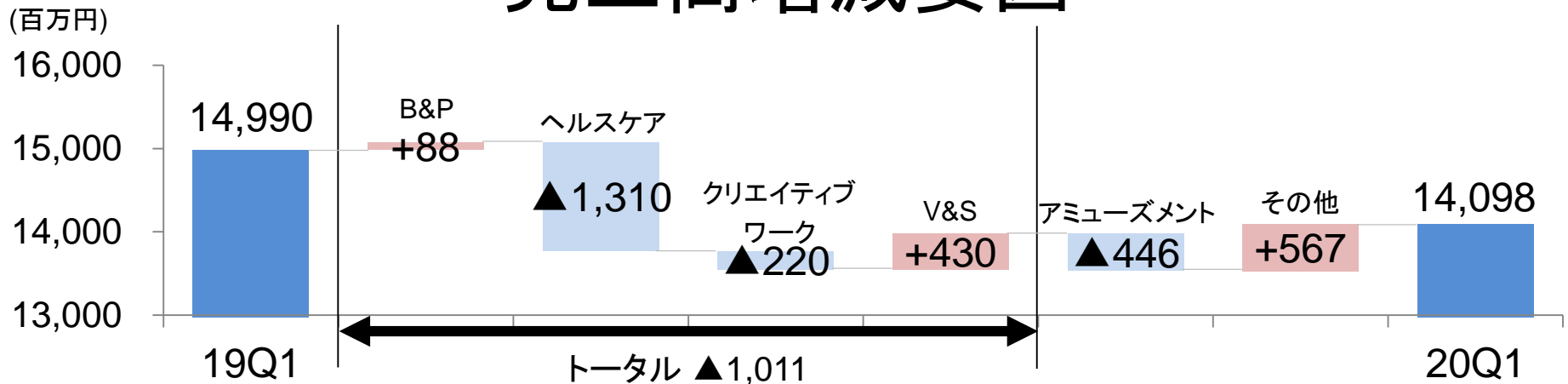
- COVID-19の影響を受け、各市場で販売時期の後ろ倒しが発生
  - B&P: 国内外共に、テレワーク需要を取込む  
海外では、多くの国・地域で経済活動が停滞し、販売減少
  - ヘルスケア: 国内外共に、医療施設への入場制限等により販売時期の後ろ倒しが発生  
海外では、遠隔診断用途の需要増を取込む
  - アミューズメント: 緊急事態宣言を受けた店舗休業及び  
旧規則機の撤去期限延長により販売時期の後ろ倒しが発生
- V&Sは、顧客要求に対応したカスタマイズ製品の販売が中心に好調に推移
- 減収の中、付加価値の高いV&Sの販売好調により売上総利益率が上昇。  
営業活動の制約に加えて、不急な支出の抑制により販売費及び一般管理費を削減。  
営業利益は前年同期比で増加

# 連結損益計算書

(百万円)

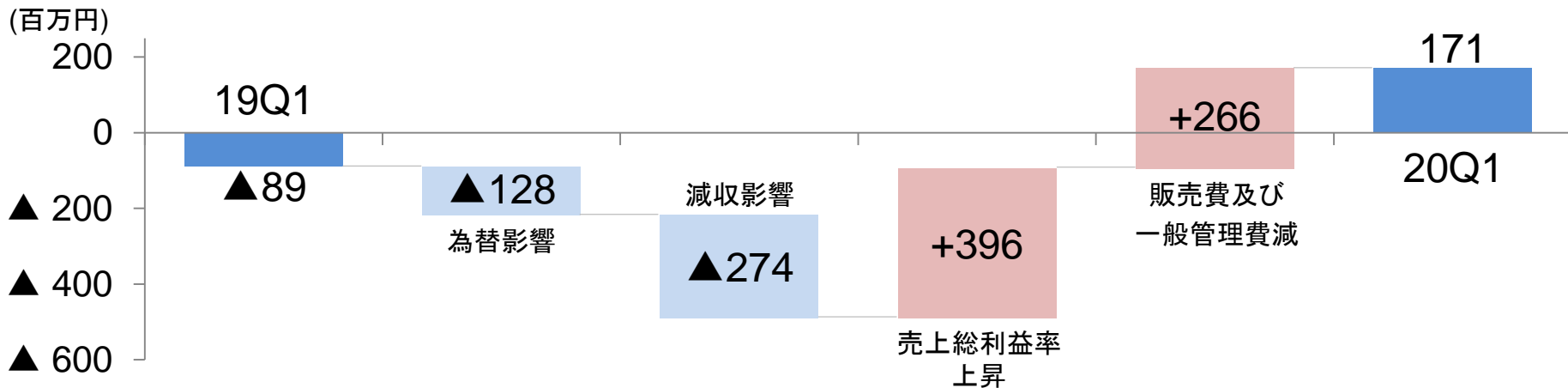
	19Q1	20Q1	前年同期比
売上高	14,990	14,098	94.1%
売上総利益	4,618	4,613	99.9%
売上総利益率	30.8%	32.7%	+1.9pt
販売費及び一般管理費	4,707	4,441	94.3%
営業利益	▲89	171	-
営業利益率	▲0.6%	1.2%	+1.8pt
経常利益	74	585	784.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	47	390	815.2%
為替レート:USD	109.90円	107.63円	▲2.27円
為替レート:EUR	123.50円	118.58円	▲4.92円

# 売上高増減要因



- B&P: テレワーク需要を取込み国内販売増加。海外では多くの地域で経済活動停滞、販売減
- ヘルスケア: COVID-19の影響で販売時期の後ろ倒しが発生し、販売減少  
海外では遠隔診断用途の需要増を取込む
- クリエイティブワーク: 映像制作分野・静止画分野共に販売減少
- V&S: 顧客要求に対応したカスタマイズ製品の販売が好調
- アミューズメント: 緊急事態宣言を受けた店舗休業及び旧規則機の撤去期限延長により  
新機種の販売時期の後ろ倒しが発生し、販売減少
- その他: アミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が増加

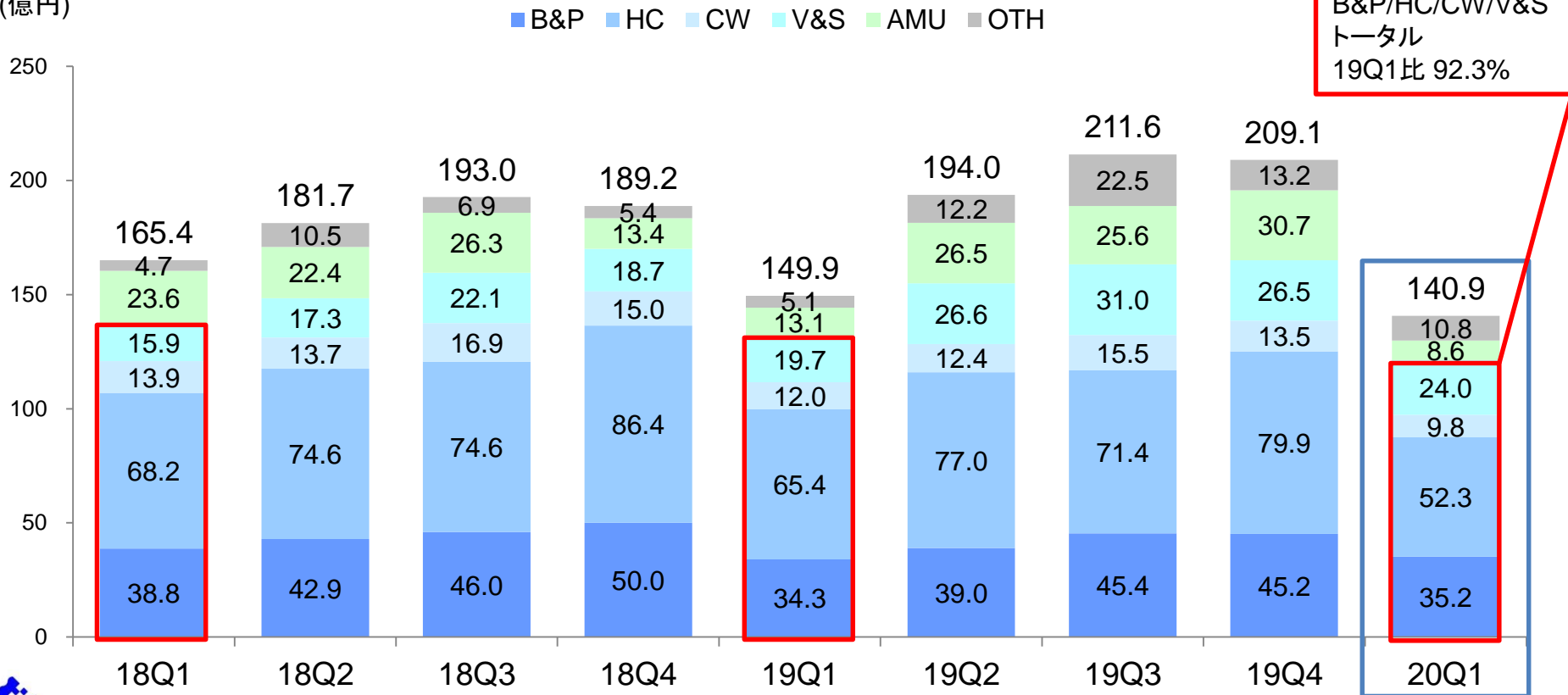
# 営業利益増減要因



- 為替影響：ユーロ安による
- 減収影響：主にヘルスケアの販売減少による
- 売上総利益率の上昇：商品構成の変化による
- 販売費及び一般管理費：不急な支出の抑制や営業活動の制約により減少

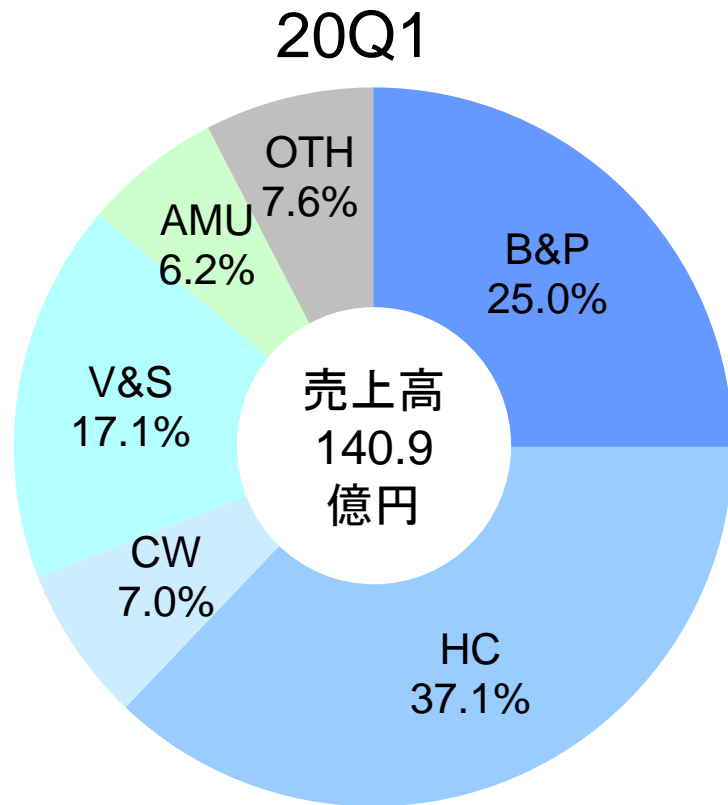
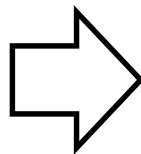
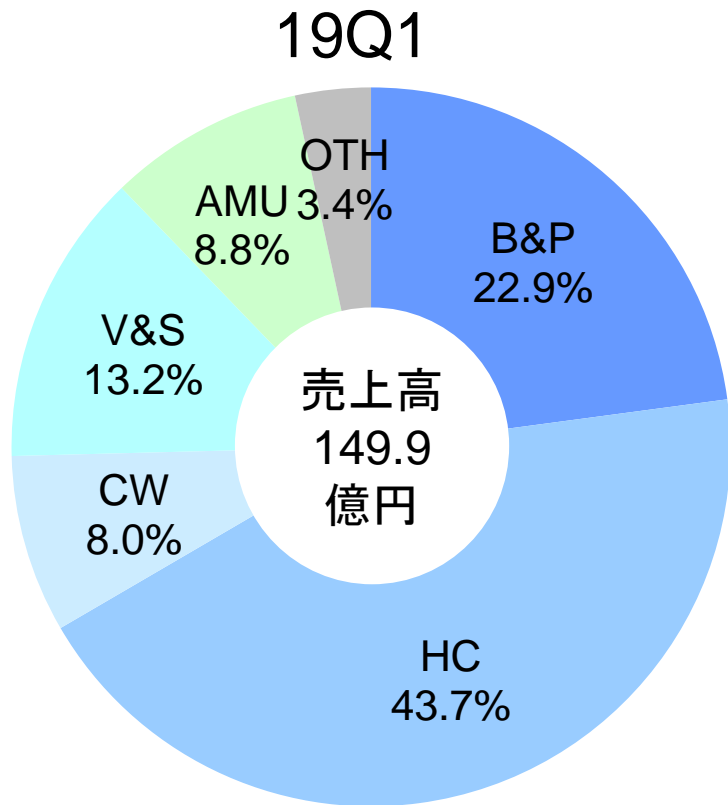
# 市場別売上高推移

(億円)





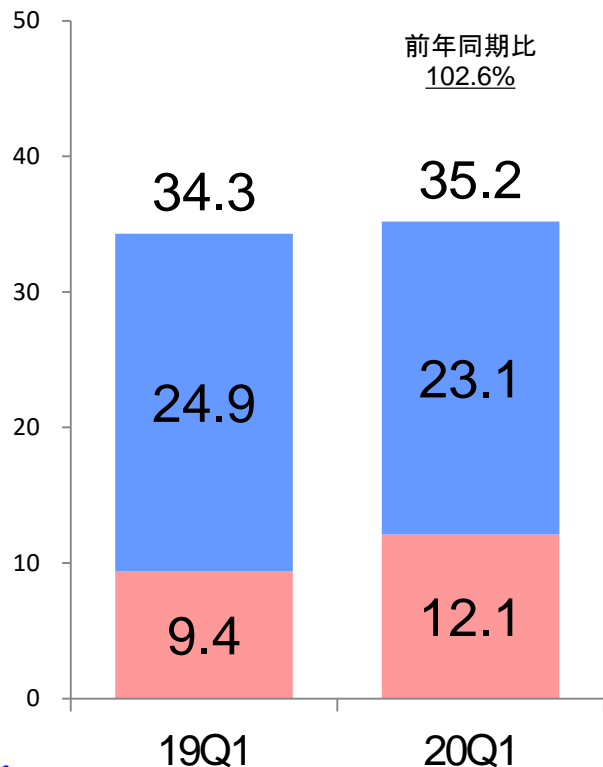
# 市場別売上高構成比



# 市場別売上高：B&P (Business & Plus)

(億円)

■ 国内 ■ 海外



## 海外

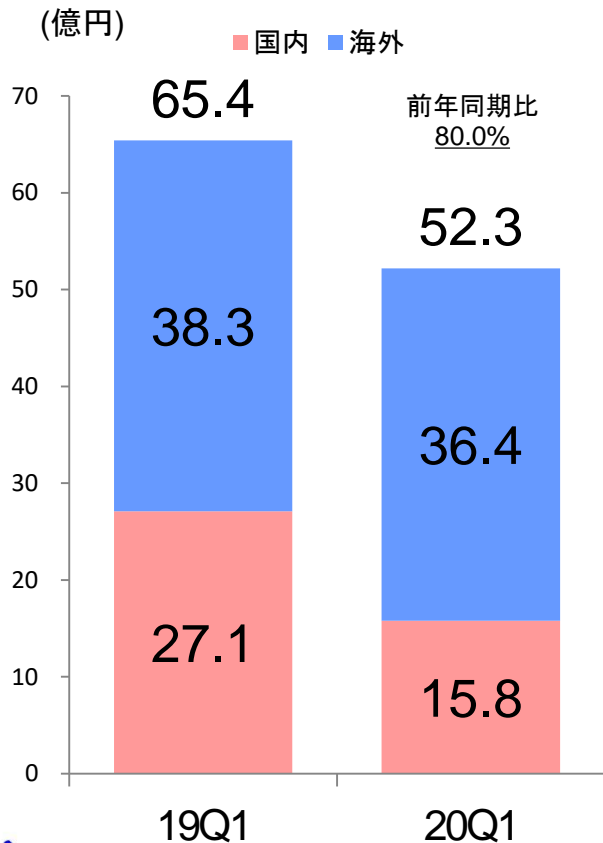
- COVID-19の影響で多くの国・地域で消費が停滞し、販売減少

## 国内

- 都市圏を中心としたテレワーク需要を取込み、個人向けの販売が増加



# 市場別売上高：ヘルスケア



## 診断用途

- COVID-19による医療施設への入場制限、設備導入計画の後ろ倒しにより販売減少
- 海外は、遠隔診断用途の需要を取込み堅調

## 手術室用途

- 国内で、診断用途同様販売時期の遅れが発生し、販売減少

## 内視鏡用途

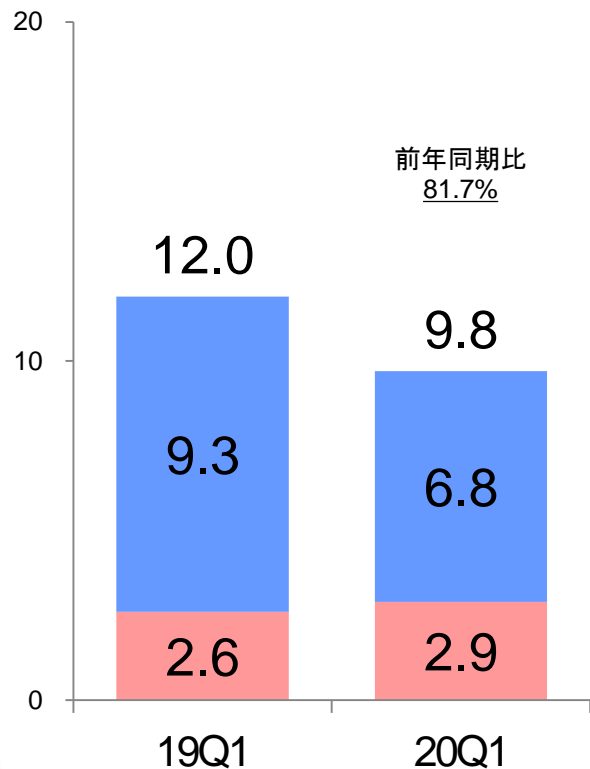
- 欧州及び中国での販売が堅調



# 市場別売上高:クリエイティブワーク

(億円)

■国内 ■海外



## 海外

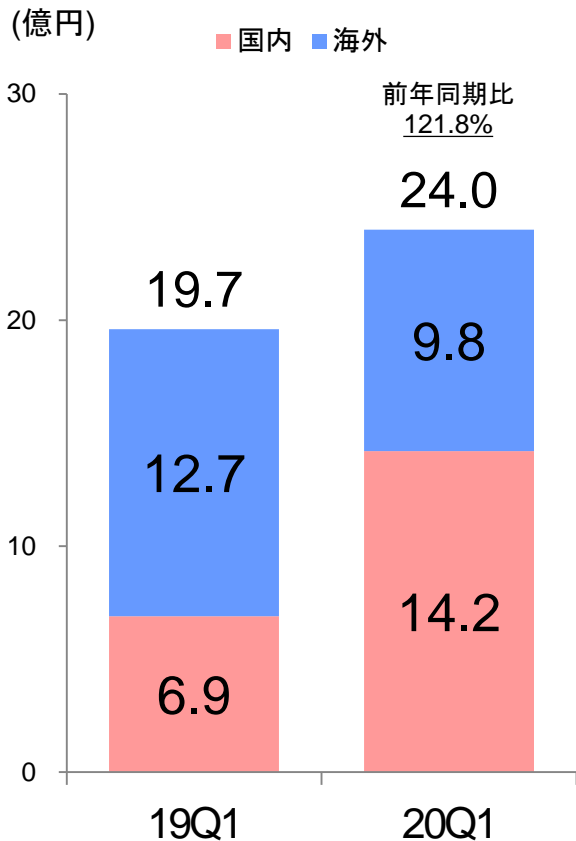
- COVID-19の影響により映像制作分野、静止画分野共に需要減
- エントリーモデルは27インチ新機種を中心に販売好調

## 国内

- クリエイター向けのテレワーク需要により販売好調



# 市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)



## 航空管制用途

- 北米での販売が増加した  
19Q1と比べて減少

## 船舶用途

- 国内での販売が好調に推移

## セキュリティ・監視用途

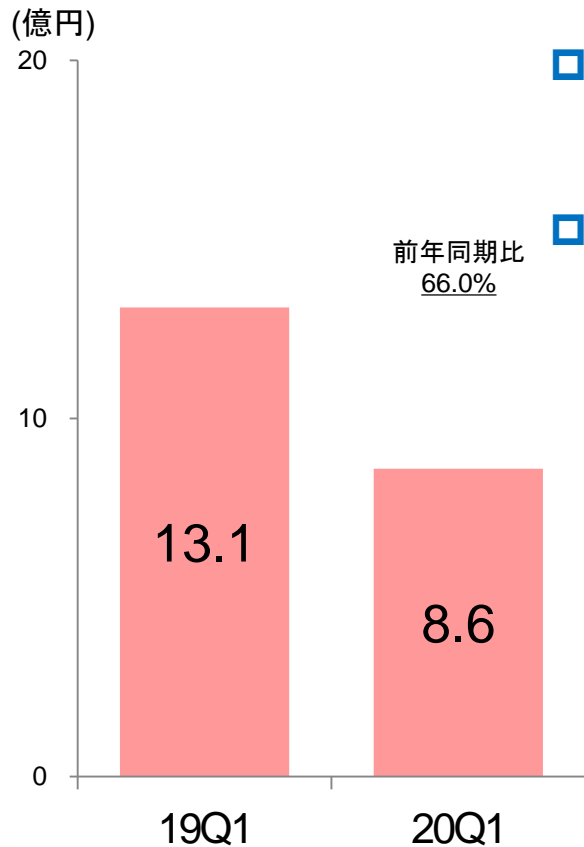
- 国内での販売が減少

## その他

- 顧客要求に対応したカスタマイズ製品の  
販売が引き続き好調に推移



# 市場別売上高：アミューズメント



- 緊急事態宣言を受けた全国の店舗休業、及び旧規則機の設置期限が当初の2021年1月から11月へ延長したことにより新機種の販売時期が後ろ倒し。引き続き低い販売水準
- 新規則機への入替えは2021年11月にかけて進む見込み



# 連結貸借対照表

(百万円)

	20年3月末	20年6月末	増減
流動資産	67,422	66,796	▲626
現預金	7,442	12,778	+5,336
売掛金	18,479	13,687	▲4,791
棚卸資産	29,149	34,624	+5,475
有形固定資産	16,343	16,422	+79
無形固定資産	2,814	2,628	▲186
投資その他の資産	38,703	43,657	+4,953
資産合計	125,284	129,504	+4,220
流動負債	18,249	18,010	▲238
固定負債	11,055	12,735	+1,679
純資産	95,979	98,758	+2,778
負債純資産合計	125,284	129,504	+4,220

## 現預金

COVID-19の影響長期化に備えた  
安定的な事業運営のため、  
手元資金は厚めの水準を維持

## 棚卸資産

安定供給のため戦略的に材料を仕入れた  
ことにより原材料在庫が増加

1.2021年3月期第1四半期決算

2.業績の見通し / 事業上のトピック

3.参考資料



# 2021年3月期 業績の見通し

COVID-19による影響の合理的な算出が困難であるため、2021年3月期の業績予想は未定

## COVID-19の影響と対応

### □ 20Q1

- ・ヘルスケアを中心に販売時期が後ろ倒しに
- ・テレワーク/遠隔診断の需要増を取込む

- ・アミューズメントでは、緊急事態宣言を受けた店舗休業、旧規則機設置期限延長により販売減少

- ・サプライチェーンが厳しい中、安定調達に努め製品・サービスを安定的に供給

- ・市場の状況に応じた固定費抑制、営業活動の制約に伴う固定費の減少

### □ 20Q2以降

- ・国内ヘルスケアを中心に一部案件の販売が翌期に後ろ倒しに
- ・経済活動が再開する地域では、販売は回復基調

- ・旧規則機の設置期限が2021年1月から11月に変更新規則機の入替需要は後ろ倒しとなる見込み

- ・戦略的在庫保有により第2波のリスクに対応し、今後も安定した生産・調達に努める

- ・引き続き市場の状況に応じて固定費を適切に管理
- ・コロナ禍後の成長を見据えた投資については継続

今後、合理的な見積りが可能となった時点で、速やかに公表いたします。第2四半期決算発表時までには公表する予定です。また、2021年3月期の配当についても未定とし、業績予想の発表時に開示する予定です。

# トピック①

## 日本財団が実施する無人運航船の実証実験プログラムに参加

### □ 無人運航船実証実験プログラム

- 2025年までの無人運航船実用化を目指す
- 当社は当プログラムについて、「無人運航船の未来創造 ～多様な専門家で描くグランド・デザイン～」をコンセプトとした、DFFASプロジェクト(\*)に参画  
(\*)Designing the Future of Full Autonomous Shipプロジェクト

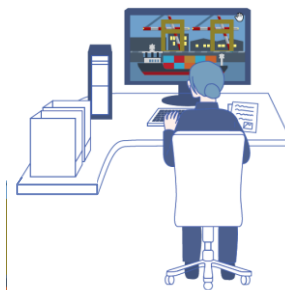
無人運航船プロジェクト  
**MEGURI  
2040**

日本財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION



### □ 当社グループの役割

- 遠隔操船時に本船の安全を確保する非常対応システムの開発を担う
- 当社及びカーリーナシステム(株)が一体となり開発を行い、映像の「撮影」「記録」「伝送」「表示」を包括した「Imaging Chain Innovation」によるトータルソリューションの強みを活かす



#### 撮影

屋外・夜間の撮影に適した  
高感度カメラにて撮影

#### 記録

カメラ画像・船舶計器・  
機関室の状況等を  
統合的に記録

#### 伝送

IPデコーディングボックス、  
専用ソフトウェアを用いて  
衛星通信等で効率的に伝送

#### 表示

独自の画像先鋭化技術にて  
視認性を向上させた画像を  
モニターに表示

# トピック②

## ドイツ子会社 EIZO Technologies GmbHの拡張移転 (2020年7月操業開始)

### □ EIZO Technologies GmbH

- 航空管制用途をはじめとしたV&S向けに高性能・高付加価値製品の開発・生産・販売を行う
- 当社グループのV&S向けビジネスにおいて、中核となる会社の1つ
- 顧客のニーズに応じた迅速なカスタマイズ対応が強み

- 生産性向上・生産能力増強によりV&S向けビジネスの更なる拡大及び将来的な需要増加への対応が可能に



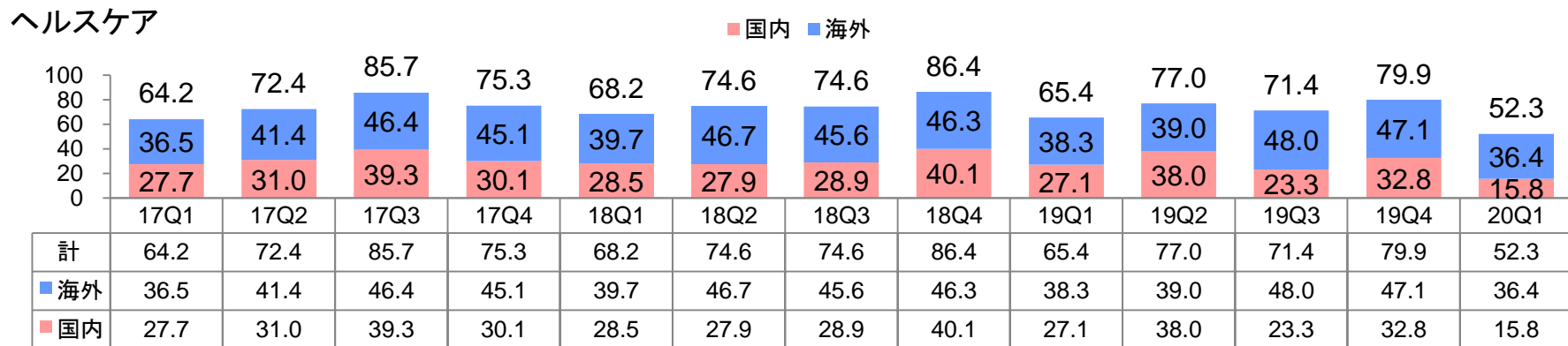
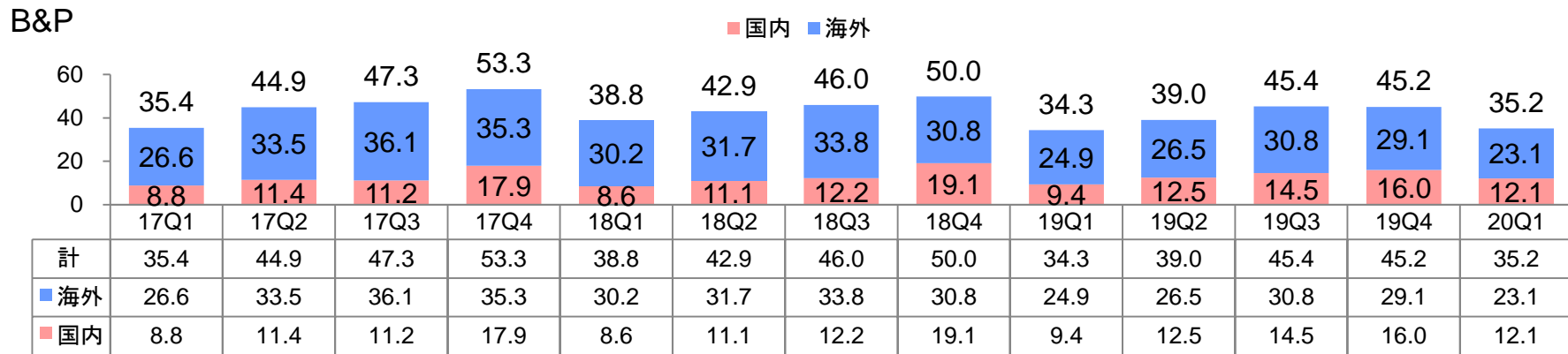
1.2021年3月期第1四半期決算

2.業績の見通し / 事業上のトピック

3.参考資料

# 市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

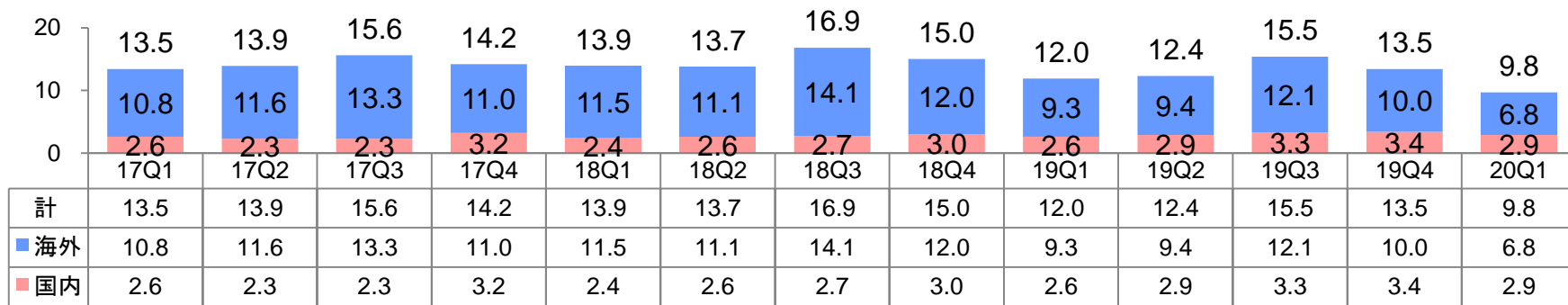


# 市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

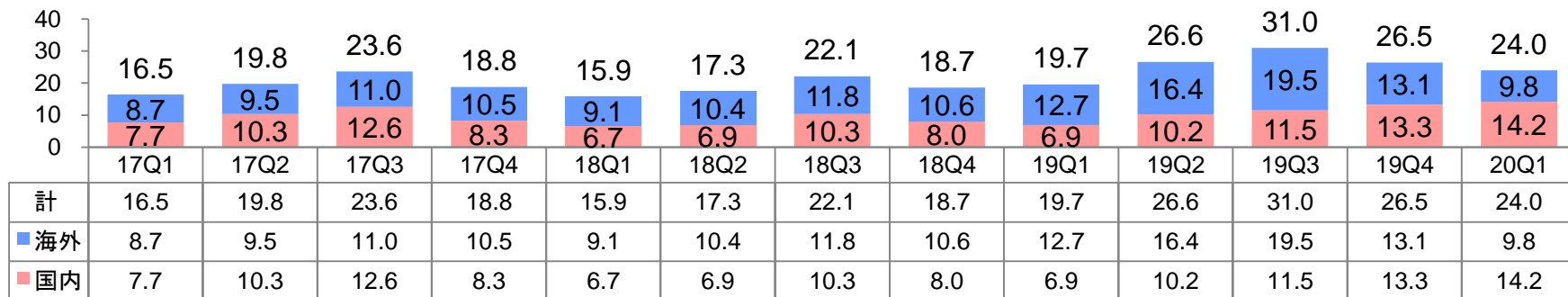
## クリエイティブワーク

■ 国内 ■ 海外



## V&S

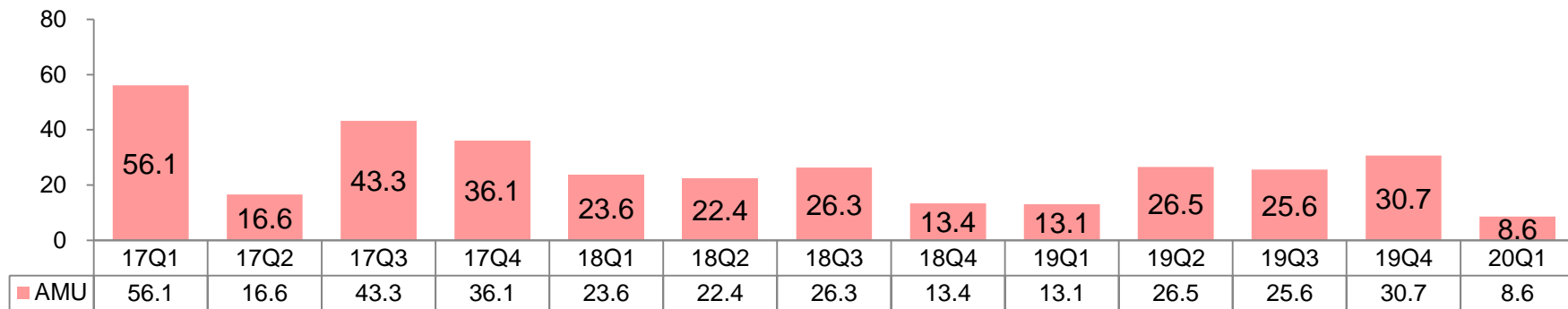
■ 国内 ■ 海外



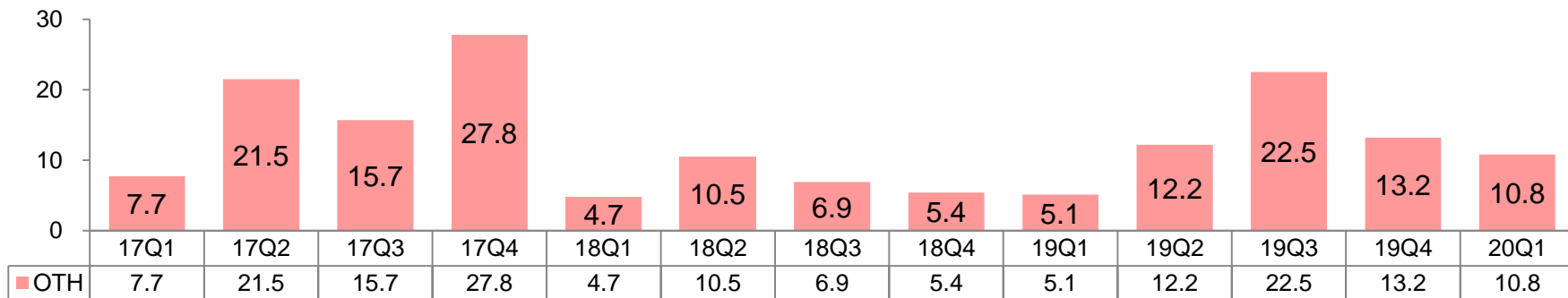
# 市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

## アミューズメント

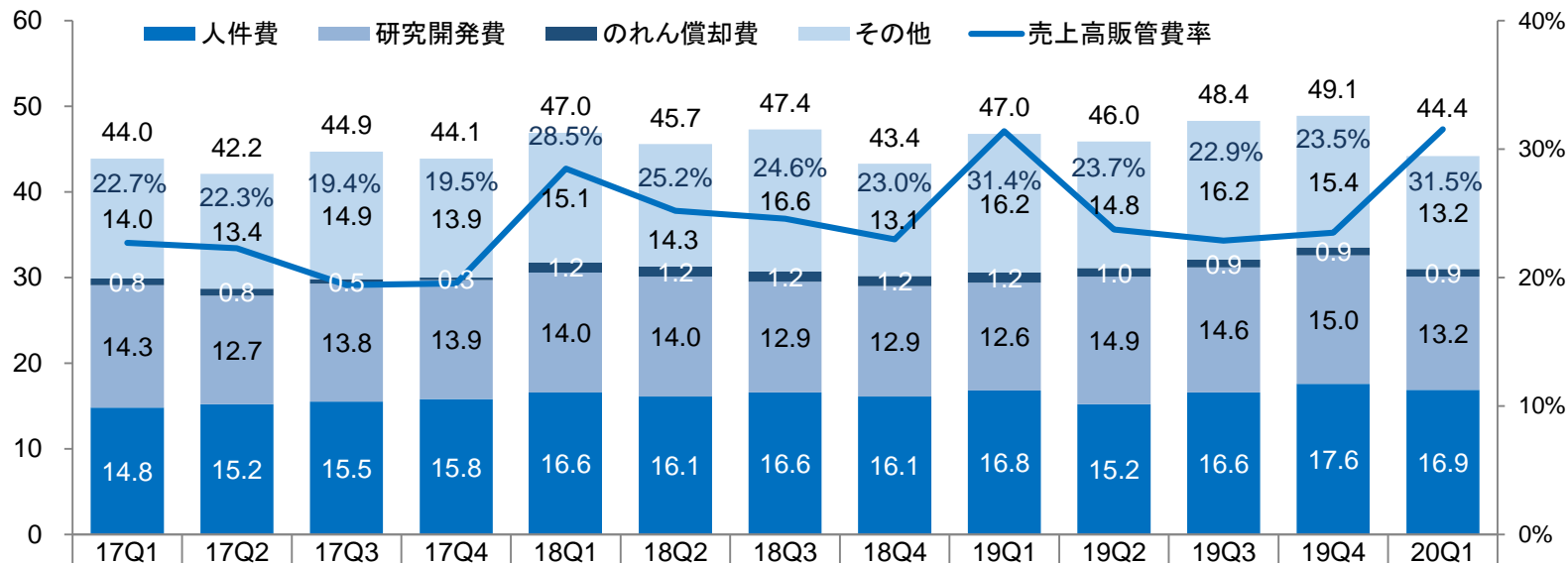


## その他



# 販売費及び一般管理費推移

(億円)



	17Q1	17Q2	17Q3	17Q4	18Q1	18Q2	18Q3	18Q4	19Q1	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1
計	44.0	42.2	44.9	44.1	47.0	45.7	47.4	43.4	47.0	46.0	48.4	49.1	44.4
その他	14.0	13.4	14.9	13.9	15.1	14.3	16.6	13.1	16.2	14.8	16.2	15.4	13.2
のれん償却費	0.8	0.8	0.5	0.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9
研究開発費	14.3	12.7	13.8	13.9	14.0	14.0	12.9	12.9	12.6	14.9	14.6	15.0	13.2
人件費	14.8	15.2	15.5	15.8	16.6	16.1	16.6	16.1	16.8	15.2	16.6	17.6	16.9
売上高販管費率	22.7%	22.3%	19.4%	19.5%	28.5%	25.2%	24.6%	23.0%	31.4%	23.7%	22.9%	23.5%	31.5%





Visit us online  
[www.eizo.co.jp](http://www.eizo.co.jp)